

1 丁目祭りについて

2024 年 8 月 22 日

1 丁目町内会長 赤岩芳彦

1 丁目町内会の祭りは、コロナ禍にあって中断していた。昨年度に、「1 丁目秋祭り」として復活したものの、主に子供向けの行事として行われたので、従来のように町内全体の祭りとして、参加し楽しんだ人々は限られていた。今年は、その反省を踏まえて、よりよい祭りにするため、役員会で議論を始めた。まず、会長・副会長・子供会長などの有志で議論の論点を整理することになった。Line (SNS) を使った議論をもとに、以下のようにまとめた。

基本方針（会長）：町内の人々が多く参加する行事とする。また、役員ならびに世話される方々の懇親、慰労の場とする。

会長案：子供神輿(担ぎ手は、中学生以上)の町内巡行を行う。

意見

- (1) 昨年度の子供会主体で行ったイベント(綿菓子、ポップコーン、ヨーヨー釣りなど)のみでよいのではない。これでは、町内会主催の趣旨に合わない(会長)。
- (2) 子供神輿であっても、準備と実行がたいへん。やるとしても公園の廻りをめぐる程度ではどうか。
- (3) 熱い時期は避けるべき。
- (4) 親親の場としては、祭りの打ち上げ会は必要ではない。後片付がたいへん。
- (5) 従来、日の里祭り全体の一部と開催していたので、1 丁目のみが時期をずらせて、独立に行うことは好ましくない。
- (6) 9 丁目町内会では、日の里祭りに合わせて、子供神輿を巡行しているので、これを参考にして、考えたらよい。

9 丁目子供神輿の見学報告(会長)

日の里祭りの初日、8月17日(土)、公民館に集まって、朝9時より1時間ほど、町内巡行して公民館に戻る(なるべく裏通りを通る)。参加者は、幼児、子供、その父母、町内会役員など、ざっと数えて、60名ぐらい。参加者は全員が祭りの法被(すべて町内会で準備)を着ていた。子供神輿はごく軽く、小学生4人で担ぐ。その他の子供たち全員が鈴を首にかけている。終わってから、昼食会(ナオライ)を行う。子供会に入っている人数は思ったより少ないようだ。町内会主催なので、子供会未加入の人々も多く参加している。早速、賽銭を公民館に持ってきた人も何名かいた。

暑いので、午前の早くから始めて、1時間程度にしている。公民館を使えるので、準備、打ち上げを含めて、暑さ対策にもなっている。